

# 平成3年度予算

● 平成2年度老人保健特別会計補正予算

予算総額六億二千百七十万円に変更はありませんが、県からの収入が少くなるため、一般会計から繰り入れることにしています。

● 平成3年度一般会計予算

予算総額は四十一億九百万円で、前年度に比べ三・三パーセント（一億三千円）の増額となっています。収入の柱となる町税は、伸び率を十七ペーセントとし、十二億八千三十二万円（構成比31・2%）を計上。また、地方交付税では六・四ペーセント増の一億六千万円（構成比28・2%）を見込んでいます。

一方支出では、①成人病の早期発見のための検診データ処理用パソコンの導入や大腸がん検診の追加②JR横芝駅南側の旧国鉄用地の取得③社会福祉協議会の法人化（平成4年4月目標）経費④栗山川漁港付近の高潮対策事業などが新規事業として認められています。

また、継続事業の主なものは、①坂田池公園やス

ポート広場の整備②栗山平和公園の整備③花火大会の継続のほか、まちの動脈ともいえる道路網の整備、基幹産業の農業振興、生活環境、福祉、教育の充実に積極型の予算となっています。

● 平成3年度国民健康保険特別会計予算

医療費の伸びが鈍化していることから保険税を〇・三%圧縮し、その分、基金から繰り入れることにしています。この結果、前年度と比べ九・四ペーセント減の総額七億九千四百二十八万四千円となっています。



● 平成3年度老人保健特別会計予算

過去3か年の医療費の実績と伸び率をもとに、前年度と比べ十一・七ペーセント増の総額六億六千七百十四万五千円となっています。

## 平成3年度 一般会計予算

歳入歳出予算総額 41億900万円

